

## 楽しかった『横の会』

### 昭和45年卒同期会

第1回の同期会は昭和62年の第4土曜日でした。その時に愛称を『横の会』と決め、29年間こつこつと開催を続け、今では仙台支部と関東支部もできて、その交流や活動をメーリングリスト、横の会ホームページで共有して楽しんでいます。

今回は7月2日、秋田ビューホテルにて全国から68人が集い、たいへんに盛り上がり、2次会まで50人以上が参加というにぎわいでした。遠くから参加のみなさま、ほんとうにありがとうございました。前日のゴルフコンペ、当日昼からの健康マージャン大会と完全参加した方はすばらしい体力でした。

来年の11月でこの横の会は、発足(同期会開始)から30周年です。30周年記念大会をまた楽しく盛大にやりたいですね。来年また元気で会いましょう。

(菊地 えり子 記)



## 友への手紙 親愛なるKへ

### 昭和55年卒同期会

～7月2日、東京・芝パークホテルにて、柴田義弘先生と44人の同期生と会し～

一昨日朝に生まれ、昼に君と小中学で机を並べ、秋田高校に通い、夜には別れの盃を交わした私は、55歳となったこの日の夜に、東京での同期会に在った。

そちらの暮らしはいかが？ 妙なる音楽と美しき花たちに囲まれて、君はかねてより御希望であった作家業に精を出しているのでしょうか？

我等の同期会は昨年より連続して開催、尋常ならざる頻度だが、バブル、そしてその後の低迷、リーマンに震災等々、百戦を経た同志の絆は固い。まして今回は故郷より貴殿の恩師、柴田先生の御来臨、幹事団の趣向を凝らした余興とあれば先生を含め45人、歓談別れがたく3次会まで参加した者多数。

高校入学は同期でも人生学校の卒業時期は人様々。御承知の通り前回からさらに4人の友が立派。合掌。底抜け脱線、嬰兒2人ある私の卒業は当面お預け。その節はよろしく。

しけてきたので話題転換。小学校でも同窓であったMさんは、黄色い帽子の面影そのままであった。では又。

(山野 豊 記)



## 企画満載！還暦同期会

### 昭和50年卒同期会

8月14日、秋田キャッスルホテルにおいて2年ぶりとなる昭和50年卒還暦同期会が、3人の恩師<谷村長男=3B、近藤貢太郎=3D、近藤繁=3Fの各先生>を迎え、過去最高の総勢113人の出席により開催された。

開会に先立ち、午後4時から出席者全員で還暦のお祝いを受け、再び生まれた年の干支に帰ったことを喜び、次の暦に向かう決意を新たにしました。

司会進行は渡邊桃伯子(3B)、開会挨拶は幹事を代表して中村順子(3B)が行い、引き続き来賓である恩師から心温まるスピーチをいただいた。その後、船木紀生(3H)の乾杯で懇談がスタートし、盛り上がってきたところで、卒業アルバムの写真をバックにクラス代表がスピーチを行った。

また初企画のアトラクションとして、当時流行していた歌謡曲やフォークソングを2クラスが合同で歌う「懐かしの合唱コンクール」を行い、恩師の厳正な審査により「走れコウタロー」を熱唱した3F・3Gチームが優勝した。

最後はおさまりの秋高祭(当時の)テーマソング「岬めぐり」の合唱、須藤智明(3C)、中村公彦(3I)のリードによる校歌やエールなどと続き、辻良之(3A)の中締めでお開きとなった。そして、まだまだ話の尽きない多くの面々が2次会に参加したことは言うまでもない。

(同期会幹事・榎昌 範=3H 記)



## 練習会に現役団員も参加

### 紫紺の会(応援団OB会)

5月21日、秋田市の協働大町ビルで、平成28年度総会を12人の参加で開催しました。27年度の報告と28年度の計画を協議した後は懇親会に移り、母校への熱い思いを語り合いました。

同窓会総会に向けて6月4日に実施した校友会歌練習会には、現役応援団員5人も参加。現在の活動状況等を話してくれたほか、50年前の先輩や年齢が約5倍(!)の大先輩の話には目を輝かせて聞き入っていました。型の継承等を含めた現役のバックアップに向けて、最初のステップとなることを期待しています。(保坂 尚吾=昭和55卒 記)



②原稿の最後に執筆者名(支部等にあつては卒業年次も)をお忘れなく。

③投稿いただいた原稿、写真はお返ししません。どうぞご了承ください。(広報委員会)